第1章 準備

■この章でおこなうこと

BroadStation の設定を始める前の準備をおこないます。以後の作業を中断することなく、スムーズに進めるために大切なことについて説明しています。

1.1 あらかじめ確認してください

■ パッケージの内容

パッケージには次のものが梱包されています。もし、不足しているものがありましたら、お買い求めの販売店までご連絡ください。

- BroadStation(BLR2-TX4L) ....1 台
- AC アダプタ ....1 個
- ご使用の前に必ずお読みください....................................1 枚
- マニュアル CD ....1 枚
- 安全にお使いいただくために必ずお守りください..........................1 枚

メモ
- **本製品の保証書は、「安全にお使いいただくために必ずお守りください」に印刷されています。修理の際は、必要事項を記入のうえ切り取って、本製品と一緒にお送りください。**
- **別紙で追加情報が同梱されているときは、必ず参照してください。**

■ 対応するパソコン環境について

OS：

Windows XP/2000/Me/98/95/NT4.0、Mac OS 8.0 以降

※ Mac OS をお使いの方は、「第 4 章　もっと使える 便利な機能」の「Mac OS 8.0 以降で BroadStation を設定する」（P90）を参照してください。

ブラウザ：

Internet Explorer4.0 以降 (※)　　または　　NetscapeNavigator4.5 以降

※ Windows2000 で Internet Explorer をお使いの場合、BroadStation の設定をする際に TOP ページから先に進めないことがあります。そのような場合は、Internet Explorer バージョン 5.5 以降にバージョンアップしてください。

⚠注意 **使用上のお願い**
本製品は精密機器です。正しいご使用のために、本書を必ずお読みください。
パソコンの故障／トラブルまたは、取り扱いを誤ったために生じた BroadStation の故障／トラブルは、弊社の保証対象には含まれません。

■ BroadStation の設定に必要なもの

プロバイダとのインターネット接続契約は、お済みですか。BroadStation をお使いになる前に、CATV/xDSL プロバイダとの契約を済ませておいてください。

BroadStation の設定時に下記の情報が必要です。お手元に、プロバイダから送られてきた資料をご用意ください。

● TCP/IP について

プロバイダによる　自動設定　手動設定（どちらかを○で囲んでください）

手動設定の場合は、下記に控えておいてください。

IP アドレス	. . .
サブネットマスク	. . .
デフォルトゲートウェイアドレス	. . .

● DNS サーバアドレスについて

プロバイダからの　指定なし　指定あり（どちらかを○で囲んでください）

プロバイダからの指定がある場合は、下記に控えておいてください。

DNS サーバアドレス（プライマリ）	. . .
DNS サーバアドレス（セカンダリ）	. . .

● PPPoE について（xDSL 回線を使用する場合のみ）

PPPoE を　使用しない　使用する（どちらかを○で囲んでください）

使用する場合は、下記に控えておいてください。

接続ユーザ名（アカウント名、アカウント ID）	
プロバイダ識別子	
接続パスワード	
サービス名（指定がある場合）	

■ パソコンの Windows のバージョンを確認する

作業を始める前に、以下の手順で、お使いのパソコンの Windows のバージョンを確認してください。

1　デスクトップ画面の［マイコンピュータ］を右クリックします。
（デスクトップ画面に［マイコンピュータ］がない場合は、［スタート］メニュー内の［マイコンピュータ］を右クリックしてください。）

2　［プロパティ］を選択します。

3

表示された画面で、システム名（Windows の名称）を確認します。

■ モデムタイプの確認

CATV/xDSL モデムがルータタイプの場合（※）、2 重のルータとなるため、特定のアプリケーションなどでインターネットに接続できなかったり、本製品の設定画面が表示されない場合があります。

その場合は、「ルータタイプのモデムをご使用の場合」（P15）を参照して本製品の設定を行ってください。

※ 以下の回線業者はルータタイプのモデムを使用しています。（2002 年 7 月現在）

アッカ・ネットワークス、eAccess、J-DSL、DION、CTnet、HTnet、HOTnet、STnet、TOHKnet、T-com、サーラ HYPER aDSL、Asahi インターネット ADSL、ライトネット ADSL、K ブロード ADSL、その他 PPPoA を使用する回線業者。

■ PPPoE 接続ツールのアンインストール（xDSL 回線を使用する方）

xDSL プロバイダと契約をおこなうと、PPPoE 接続ツール（フレッツ接続ツール等）が送られてきますが、BroadStation を使用するときは、必要ありません。既にインストールしてしまった場合は、アンインストールしてから使用することを推奨します。

■ WEB ブラウザの設定確認

お使いの WEB ブラウザの設定を確認して、必要に応じて WEB ブラウザの設定を変更します。

メモ **設定するパソコンにモデム /TA が接続されている場合は、パソコンから、モデム /TA に接続されているケーブルを外しておいてください。**

Internet Explorer5.0 以降の場合

1 Internet Explorer **を起動します。**

⚠注意 Internet Explorer **が起動しない場合は、「第 5 章　困ったときは」の「**Internet Explorer **が起動しない」**（P94）**を参照してください。**

2 **［ツール］－［インターネットオプション］を選択します。**

3

メモ **変更前の設定が後で必要になる場合は、変更前の設定をメモしておいてください。**

4

5 **手順** 3 **の画面に戻ったら［**OK**］をクリックして画面を閉じます。**

1 準備

Internet Explorer4.0 の場合

1 Internet Explorer **を起動します。**

> ⚠注意 Internet Explorer **が起動しない場合は、「第 5 章　困ったときは」の「**Internet Explorer **が起動しない」**（P94）**を参照してください。**

（P94）

2 **［表示］－［インターネットオプション］を選択します。**

3

［接続］をクリックします。

「LAN を使用してインターネットに接続」を選択します。

「プロキシサーバを使用してインターネットにアクセス」のチェックを外します。

［OK］をクリックします。

Netscape Navigator4.5 以降の場合

1 Netscape Navigator **を起動します。**

2

［編集］－［設定］を選択します。

3

カテゴリ欄の［プロキシ］をクリックします。

［プロキシ］が表示されていないときは、［詳細］の左の「＋」をクリックしてください。

4

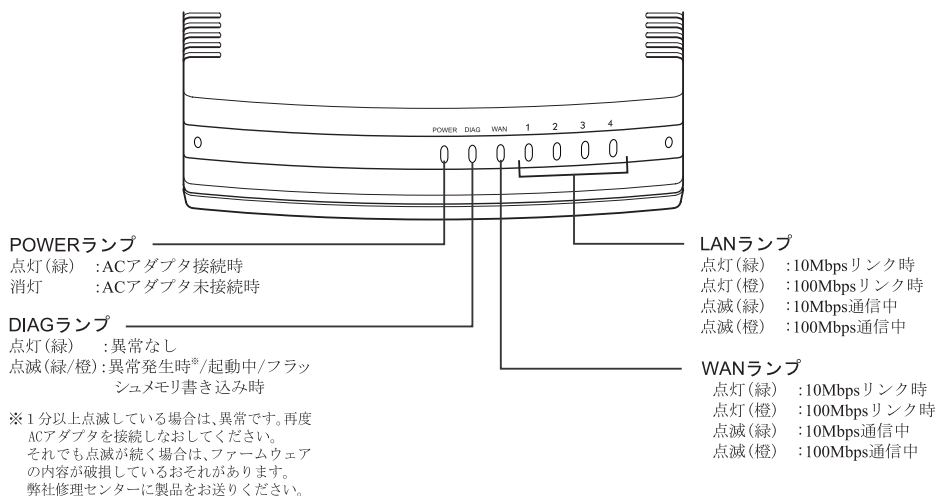
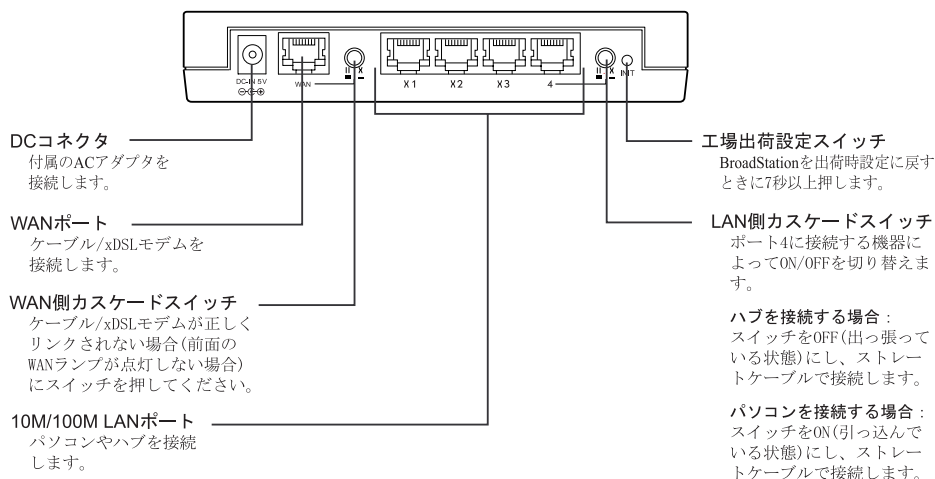
「インターネットに直接接続する」を選択します。

5 **［OK］をクリックします。**

1.2 各部の名称とはたらき

■ 前面パネル

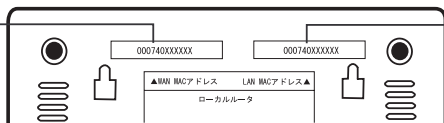
1

準備

■ 背面パネル

■ 底面

WAN MACアドレス

BroadStationのWAN側のMACアドレス※が記載されています。

※ "000740"から始まる12桁の値です。

メモ プロバイダにMACアドレスの申請が必要なときは、こちらのMACアドレスを申請してください。

LAN MACアドレス

BroadStationのLAN側のMACアドレス※が記載されています。

※ "000740"から始まる12桁の値です。

1.3 ハブ／LAN ボード接続時の制限

■ BroadStation とハブ／LAN ボードを接続する際の制限事項

使用できるケーブルの種類と長さには、次の制限があります。

10BASE-T の場合

接続	使用する UTP ケーブル	最長距離
本製品（10M/100M LAN ポート）～ハブ間	カテゴリ※1 3以上対応のストレートケーブル※2	100m
本製品（10M/100M LAN ポート）～パソコン間※3	カテゴリ 3 以上対応のストレートケーブル	100m
本製品（10M/100M LAN ポート）～10BASE-T MAU 間	カテゴリ 3 以上対応のストレートケーブル	100m

100BASE-TX の場合

接続	使用する UTP ケーブル	最長距離
本製品（10M/100M LAN ポート）～ハブ間	カテゴリ※1 5 対応のストレートケーブル※2	100m
本製品（10M/100M LAN ポート）～パソコン間※3	カテゴリ 5 対応のストレートケーブル	100m
本製品（10M/100M LAN ポート）～100BASE-T MAU 間	カテゴリ 5 対応のストレートケーブル	100m

※ 1　LAN ケーブルのカテゴリとは、ケーブルの品質を表すもので、カテゴリ 3 よりもカテゴリ 5 の方が高速伝送に対応していることを示します。

※ 2　接続の際には、本製品の LAN 側のカスケードスイッチを OFF にしてください。

※ 3　ポート 4 を使用するときは、本製品の LAN 側のカスケードスイッチを ON にしてください。

リピータハブやデュアルスピードハブでネットワークを構築する際は、規格上、以下のような制限があります。

これらの制限を越えて接続すると、ネットワークが正常につながらないことがあります。

カスケード接続の段数

100BASE-TX の場合 - - 2 段まで接続可能
10BASE-T の場合 - - - - 4 段まで接続可能

カスケード接続時のパソコン間の総延長距離

100BASE-TX の場合 - - 205m 以内
10BASE-T の場合 - - - - 500m 以内

メモ **スイッチングハブを使用すると、上記の制限を越えてハブの追加や距離の延長ができます。**
例： 10BASE-T **のリピータハブで** 4 **段のカスケード接続をしている場合は、スイッチングハブを使用することにより、さらにリピータハブを** 4 **段カスケード接続できます。**

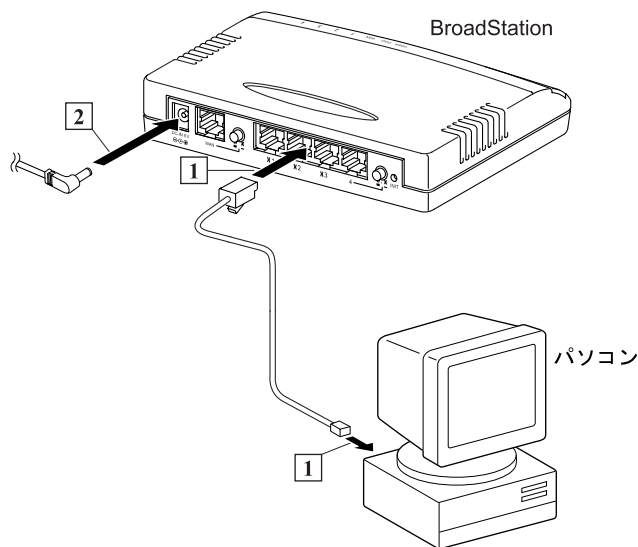
BroadStation **は、**10/100M **に対応した** 4 **ポートスイッチングハブを内蔵しています。パソコン** 4 **台までの環境ならば** BroadStation **のみでインターネットの共有や、パソコン間のファイル共有など** LAN **の機能が利用できます。また、パソコン** 5 **台以上の環境でも別途ハブを追加することにより、同様の** LAN **の機能が活用できます。**

1.4 ルータタイプのモデムをご使用の場合

■ 取り付け方と設定

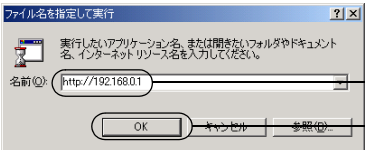
ここでは、モデムがルータタイプの場合の取り付け方と設定について説明します。

モデムがルータタイプの場合、以下の手順に従って本製品の DHCP サーバ（IP アドレス自動割当）機能を無効にする必要があります。

モデムがブリッジタイプの場合の取り付け方と設定については、別紙「ご使用の前に必ずお読みください」を参照してください。

1
準備

1 BroadStation **の** 10M/100M LAN **ポートとパソコン側の** LAN **ポート（ ）をストレートケーブルで接続します。**

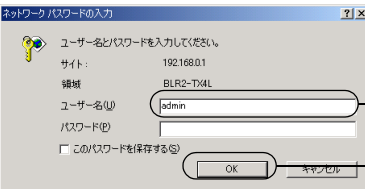
⚠注意 **ポート** 4 **にはモデムを接続しますので、使用しないでください。**

2 AC **アダプタを** BroadStation **の** DC **コネクタに取り付け、コンセントに取り付けます。**

⚠注意 AC **アダプタは、必ず本製品に添付のものを使用してください。**

3 **パソコンの電源を** ON **にします。すでに電源が** ON **になっている場合は、再起動してください。**

⇒ 次ページへ続く

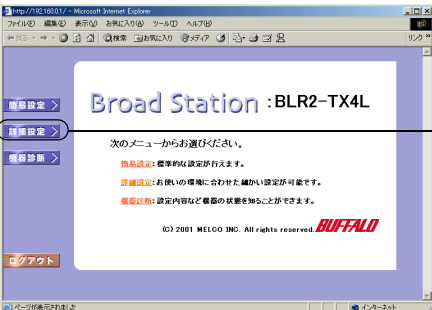
4　**パソコンが起動したら、[スタート] ー [ファイル名を指定して実行] を選択します。**

5

名前に「http://192.168.0.1」と入力します。

[OK] をクリックします。

⚠注意

- **[OK] をクリックしたときに「インターネット接続ウィザード」が起動した場合 (手順 6 や手順 7 の画面が表示されなかった場合) は、「第 5 章　困ったときは」の「Internet Explorer が起動しない」(P94) を参照してください。**
- **BroadStation の IP アドレスを変更した場合は、その IP アドレスを入力します。**

6

この画面が表示されたときは、「ユーザー名」に「admin」と入力します。

[OK] をクリックします。

7

WEB ブラウザが起動して、設定画面が表示されます。

[詳細設定] をクリックします。

設定画面が表示されないときは、「第 5 章　困ったときは」の「設定画面が表示されない」(P96) を参照して、WEB ブラウザの設定と TCP/IP の設定を確認してください。

⇒ 次ページへ続く

8

1 クリック [LAN 側設定] をクリックします。

2 入力 BroadStation の LAN 側 IP アドレスとサブネットマスクを以下の例のように設定します。

3 クリック [DHCP サーバ機能を使用する] をクリックし、チェックマーク (✓) を外します。

4 クリック [設定] をクリックします。

準備

BroadStation の LAN 側 IP アドレスの設定例

モデムの IP アドレス	BroadStation の LAN 側 IP アドレス
192.168.0.1　の場合	192.168.0.100　に設定します。

192.168.0 → 同じ値にする　／　100 にする

- BroadStation の LAN 側の IP アドレスは、モデムの IP アドレスと同じネットワークアドレスになるように設定してください。
- BroadStation のホストアドレスは、「100」に設定してください。

メモ モデムの IP アドレスは、モデムに添付されているマニュアルやモデムの設定画面を参照してください。通常、モデムの設定をする際に WEB ブラウザに入力する「192.168. ＊ . ＊」という値がモデムの IP アドレスです。

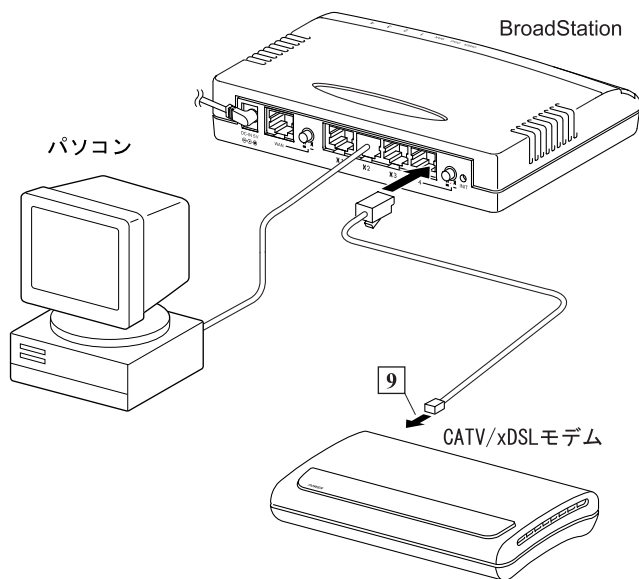
BroadStation のサブネットマスクの設定例

モデムのサブネットマスク	BroadStation のサブネットマスク
255.255.255.0　の場合	255.255.255.0　に設定します。

同じ値にする

- BroadStation とモデムのサブネットマスクは、同じ値に設定してください。

⇒ 次ページへ続く

9

上図のように CATV/xDSL **モデムを** BroadStation **の** LAN **側カスケードポート（ポート** 4**）に接続します。**

⚠注意 **ポート** 4 **の** LAN **ランプが点灯 / 点滅していることを確認してください。点灯 / 点滅していない場合は、ポート** 4 **の横のスイッチを押してください。**

10 パソコンを再起動します。

これで設定は完了です。

以降のインターネット接続には本製品のルータ機能は使用しませんので、2 章、3 章のルータ機能設定を行う必要はありません。パソコンの設定については、プロバイダ・回線業者からの案内に従ってください。